厚生労働大臣の定める掲示事項

(令和7年6月1日現在)

当院は保険医療機関の指定を受けている診療所です。

1 明細書発行体制について

当院は、医療の透明化や患者さんへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行致します。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点、ご理解いただき、ご家族の方の代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨をお申し出ください。

2 四国厚生支局長に下記の届出をおこなっております

(1) 基本診療料の施設基準等に係る届出

・情報通信機器を用いた診療に係る基準	・機能強化加算	・外来感染対策向上加算
・連携強化加算	・サーベイランス強化加算	・医療DX推進体制整備加算
・時間外対応加算1	・地域包括診療加算2	

(2) 特掲診療料の施設基準等に係る届出

・糖尿病透析予防指導管理料	・慢性腎臓病透析予防指導管理料	・がん治療連携指導料
・プログラム医療機器等指導管理料	・医療機器安全管理料1	・検体検査管理加算(Ⅰ)
・CT撮影及びMRI撮影	・人工腎臓	・導入期加算1
・下肢抹消動脈疾患指導管理加算	・輸血管理料Ⅱ	・輸血適正使用加算
・外来・在宅ベースアップ評価料(1)		
・特掲診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについての別添1の「第9」の1の(3)に規定する在宅療養支援診療所		
・在宅患者訪問診療料(1)の注13に規定する在宅医療DX情報活用加算		
・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料		
・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に規定する遠隔モニタリング加算		
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する持続血糖測定器を用いる場合)及び皮下連続式グルコース測定		
・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)		
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト		
・透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算		
・酸素の購入単価(大型ポンペ 0.42円、小型ポンペ 2.09円)		

3 選定療養費(保険外費用)(税込)

間歇スキャン式持続血糖測定器の使用に係る費用

リブレセンサー(1個につき) FreeStyleリブレ2	7,000 円
---------------------------------	---------

4 療養の給付と直接関係ないサービス等(保険外費用)(税込)

当院では、以下の項目について、その使用量、利用回数に応じた実費の負担をお願いしています。

文書料(1通につき)	1,100~5,500円
詳細は診断書等申込書に記載	

傘	330 円
情報通信機器の運用に要する費用	1,000 円
CD-R代(画像・動画情報の提供)	1,265 円
公的な手続き等の代行費	3,300 円
死後処置料	7,000 円

なお、衛生材料等の治療(看護)行為及びそれに密接に関連した「サービス」や「物」についての費用の徴収や「施設管理費」等の曖昧な名目での費用の徴収は、一切認められていません。

■ 診断書等各種書類は事務部にてお取扱いいたします。